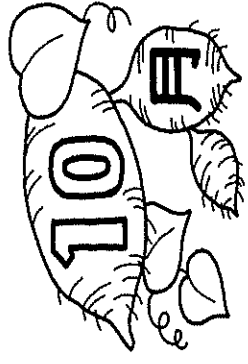


2025年

矢向あけぼの保育園だより



運動会参加ありがとうございました。会場準備にあたっては、お手伝いの保護者の方々も朝早くから手伝ってもらい様々な

ところで支援していただき感謝しております。体育館の片付けでは、卒園児の小・中学生や部活動できていた学生さんも一緒に手伝っていただき、地域で保育園が足りないできた人とのつながりの温かさも再確認いたしました。これからも、この地域で子育てを通して繋がっていく事を、大事にしていきたいと思えます。

絵本を通してのコミュニケーションが大事です

今年度は、春に園に絵本を納入していただいた『こどものとも』の河野さんに絵本の大切さのお話をしていただきました。秋には、同じ会社の清水さんにも、来ていただき保育園としても絵本が保育室にあることの大切さを再認識して、保護者とも共有しながら進めていきたいと思っています。

長年、保育士をしていて絵本があってよかったと、思うことがあります。子どもと初めて関わる時は、絵本を通して関係を紡ぎかけになります。子ども自身も関わりたい大人と、接する機会でもあります。小さくなればなるほど、1対1や膝に座らせての読み聞かせをするので、物理的にも距離が近くなり仲良くなるきっかけになります。自分が保育士・新人の頃は、ずっと絵本を読んでもあげていたと思います。子ども自身は、楽しい絵本を見たいというだけでなく、大人に読んでもらうことで関わりや心の交流をしているのだと実感していました。近年は、絵本の読み聞かせDVDや動画が簡単に手に入ります。家事をしているときや大変な時に、ちょっと子育てを手伝って欲しいときは助かると思うのですが、子ども自身が求めることは、上手に読んでもらう事ではなく、その時間をたっぷり関わってもらえることの方が必要と感じているのかもしれない。

お家でも、絵本の読み聞かせする時間を意識してみてもはどうでしょうか？
11月15日(土)も絵本講座を園で開催いたします。ぜひ、参加してみてください。

秋の署名のご協力をお願いします。

毎年、この時期に国や自治体に向けての署名活動を行っています。来年度の予算編成が始まるなかで、少しでも子どもたちの育っていく上での制度の改善や保護者が子育てしやすい社会にするための大事な活動です。署名は、知らせる活動と共に数を集めていく事が必要なので、ぜひとも保護者の方々のご協力が必要です。ご家族だけでなく、職場などでも広げて一筆でも多く集めたいと思います。保育園からの呼びかけも弱いのですが、年々回収が少なくなっています。この機会に保育園の制度などの難しさも知っていただき、署名に取り組んでいただきたいと思います。少しでも、子どもたちがより良い環境で育っていただけるようご協力ください。

※署名は、お子さんの名前も有効です。

12月5日(金) 発表会のお知らせ

今年の、発表会は普段の日の午前中に開催いたします。保護者参加は幼児クラスのみで、グループごとの入れ替え制になります。保育園のホールで開催予定です。お仕事などの調整をお願いしたいと思います。乳児は、園内で行った様子をビデオにして懇談会で観ていただく予定です。詳しい内要は、後日お知らせしていきます。